

新春を迎えて

あけましておめでとうございます。

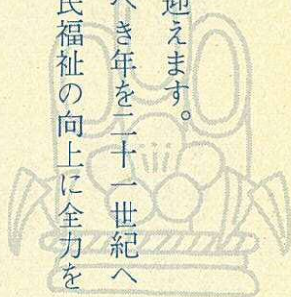
本年は、北九州市が誕生して二十五周年を迎えます。

活力ある北九州市実現のため、この記念すべき年を二十一世紀への新たな飛躍の年とし、一層の市勢発展と市民福祉の向上に全力を尽くす決意です。

年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします。

昭和六十三年 元旦

北九州市議会



ペタン、ペタン、よい年になりますように (市立黒崎幼稚園)

12 月 定 例 会 の 概 要

審 議 日 程

| | | |
|------|--------------------|---|
| 12・7 | 本 会 議 (開 会) | <ul style="list-style-type: none"> 議案上程、提案理由説明 質疑 (議案に対する質問) 委員会付託 一般質問 (市政全般に対する質問) |
| 8 | 本 会 議 | <ul style="list-style-type: none"> 一般質問 |
| 9 | 常 任 委 員 会 | <ul style="list-style-type: none"> 議案審査 |
| 10 | 常 任 委 員 会 | <ul style="list-style-type: none"> 議案審査 請願・陳情審査 |
| 11 | 本 会 議 (閉 会) | <ul style="list-style-type: none"> 常任委員長報告、討論、採決 議員提出議案上程、採決 請願・陳情採決 |

昭和六十二年十二月北九州市議会定例会は、十二月七日から十一日までの五日間の会期で開かれました。市長から提出された議案は、六十二年度補正予算議案四件、条例議案五件、その他の議案八件の合計十七件でした。

これらの議案は、本会議で質疑を行った後、所管の常任委員会に付託し、慎重に審査しました。

その結果、すべての議案を十二月十一日の本会議で可決しました。

一方、議員から提出された議案は、意見書九件、決議一件の合計十件で、そのうち、「暴力追放に関する決議」など七件を可決しました。



12月定例会

補正予算など 24件を可決

この定例会では、北九州大学の授業料改定等を行うための条例改正のほか、白島石油備蓄基地建設費の減額、久岐の浜ニュータウン建設用地取得費の増額などの補正予算等、24件の議案が可決されました。

なお、決まった主なものは、次のとおりです。

補正予算の概要

| 区分 | 補正前の額 | 補正額 | 補正後の額 |
|--------|---------------|-------------|---------------|
| 一般会計 | 3,730億6,965万円 | 3億7,059万円 | 3,734億4,024万円 |
| 普通特別会計 | 2,838億8,645万円 | △30億7,229万円 | 2,808億1,416万円 |
| 企業会計 | 1,085億1,969万円 | 5,920万円 | 1,085億7,889万円 |
| 合計 | 7,654億7,579万円 | △26億4,250万円 | 7,628億3,329万円 |

◎昭和六十二年度補正予算
次の表のとおり、予算を補正しました。

市長から提出された主なもの

- ◎条例の一部改正
 - 北九州市職員の給与に関する条例
 - 北九州市市税条例及び法人等の市民税の課税の臨時特例に関する条例
 - 地方税法の一部改正に伴い、配偶者特別控除の新設（控除額一四万円以下）、個人市民税（所得割）の税率の緩和など、関係規定を改めるもの
 - 北九州大学条例改正の主な内容

- ◎工事委託協定の一部変更
 - 一般国道三三二号道路改良事業に係る仮称第二金辺り道路工事委託協定
 - 協定変更内容 工事期間を六十四年三月三十一日まで一年間延長し、工事金額を三、九八〇万九、〇〇〇円減額する。
 - 一般県道植木上上津役線中島橋橋梁整備事業に係る下部工事委託協定
 - 協定変更内容 工事金額を一、二二万七、〇〇〇円減額する。

- ◎公有水面埋立てによる土地確認等
 - 公有水面埋立工事により造成された小倉北区藍島及び馬島、若松区小竹及び頓田の土地が、新たに生じた土地であることを確認し、これらの土地について、町の区域を設定し、及び字の区域に編入するもの
- ◎土地の取得
 - 小倉北区山田町に所在する土地を山田緑地用地として買入れるもの

請願・陳情 (採択されたもの)

- 請願 第32号 本城霊園の再開発について
八幡西区本城霊園に隣接する寺ヶ池を埋め立てて墓地化するなど、本城霊園の全面的な再開発を求めるもの
- 請願 第73号 雑草の刈り取りの指導について
国鉄清算事業団の管理している空地に雑草が繁茂しており、交通、防犯の面からも、事業団に対する刈り取りの指導を求めるもの

議員から提出されたもの

- 意見書 大型間接税導入に反対する意見書
不公平税制を是正して、総合課税の再構築を目指すとともに、大型間接税を導入しないよう要請するもの
- 意見書 社会保障関係予算の確保に関する意見書
63年度予算編成に当たって、国民生活の安定向上と社会の活性化を図るため、社会保障関係予算を優先確保するとともに、高齢化社会の充実・強化を要請するもの
- 意見書 国民健康保険制度の改革に関する意見書
- 意見書 フロンガスの早期規制に関する意見書
- 意見書 悪徳商法の規制に関する意見書
- 意見書 教科書の有償化に反対する意見書
※これらの意見書は、内閣総理大臣など関係大臣に送付します。
- 決議 暴力追放に関する決議
真に安全で快適な都市の実現のため、あらゆる暴力を否定し、警察当局をはじめ関係機関が推進する暴力追放諸施策を全面的に支援するとともに、市民と力を合わせ、全力をあげて暴力の追放に努力することを決意するもの

人事紹介

十二月定例会において、笹尾川水利組合議会議員の補欠選挙が行われ、田中義啓氏が当選しました。

北九州市民憲章

緑を豊かに
清潔で美しいまちにします
きまりを守り
安全なまちにします
人を大切に
ふれあいの輪をひろげます
元気で働き
明るい家庭をつくります
学ぶ楽しさを深め
文化のかおるまちにします

地元の合意形成を

—新北九州空港—



議員 新北九州空港の建設については、すでに第五次空港整備五か年計画に採択されましたが、国は地元条件整備が先決であるとして、新北九州空港整備基本計画を策定するには至っていません。

新空港の早期実現を図るには、市民はもとより、県民全体の合意形成が必要だと思えますが、市長の考えをお聞かせください。

また、当面の課題とその対策についておたずねします。

市長 新空港の早期実現には、空港予定地としている新門司沖土砂処分場の建設が最大の課題です。本市としては、処分場建設の事業主体である運輸省第四

スペースワールド構想

議員 新日本製鉄は、八幡製鉄所構内に、わが国で最初の宇宙レジャーランド「スペースワールド」(仮称)を建設する計画を発表しましたが、これは、青少年に夢を与え、教育的要素も強く、本市のイメージアップにも大きく貢献すると思われま

この建設構想に向けて市の対応と、リストラ・ゾーン構想(都市活性化地区総合整備事業)との関連はどうなっていますか。

港湾建設局や県と協議し、漁業補償等の問題がすみやかに解決されるよう、さらに努力する考えです。

また、新北九州空港建設促進期成会を活性化するとともに、新空港の立地や性格についての合意形成に努め、広範な市民の理解と協力を得て早期実現を目指したいと思えます。

そのためには、パンフレット配布、講演会、シンポジウムの開催など、あらゆる機会を通じて積極的なPRに努め、また、地元の熱意を国に示すため、先頭に立ってまい進する覚悟です。

質問
応答

本会議で9人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。その中からいくつかをとりあげました。

被災後の処置は

—白島石油備蓄基地—

議員 白島石油備蓄基地建設事業費については、本年度、工事再開の明確な見通しがたたないまま予算を計上し、今回、この予算の減額補正案が提出されていますが、その理由についておたずねします。

また、被災原因の究明調査については、備蓄会社から最終的な原因調査報告書が本市に提出されると聞いていますが、その内容はどのようなものですか。さらに、越冬措置としての応

急工事や今後の対応について、どのように考えていますか。

市長 白島石油備蓄基地関係事業の予算は、本格工事の再開が決まり次第、可能な限りの工事を実施したいと考え、当初予算に計上しました。

しかし、備蓄会社の原因究明調査が予定より遅れ、年度内の工事再開は困難であると判断し、緊急工事に必要な経費を除いて減額補正の措置を講じました。

越冬対策などの応急工事は、港湾施設に関する技術上の基準等に基づいて、六十二年五月から実施しており、十二月五日から完了したとの報告を備蓄会社から受けています。

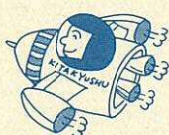
本格工事再開に当たっては、被災原因の調査結果を踏まえ、基地全体の十分な安全性の確保を大前提として対処していく考えです。

なお、六十三年度の予算については、その編成時までに見通しをたてたいと考えています。

港湾局長 備蓄会社は、被災原因をあらゆる角度から検証するため、水理模型実験を専門機関に委託調査しており、この結果をもとに、総合的な検討を加えた原因調査報告書をまとめ、近く本市に提出する、と聞いています。

市長 スペースワールドは、これから、その計画が具体化されるものですが、現在、建設省ですすめられているリストラ・ゾーン構想が制度化されるに当たり、その適用が受けられるよう積極的に働きかけていきたいと考えています。

都市計画局長 スペースワールド構想は、市の再生の核となるだけでなく、九州の文化、経済を活性化させ、さらに、海外をもにらんだ広域的大プロジェクトであり、年間百万人もの人



々が訪れると予想されています。また、スペースワールドは、本市のイメージアップにもつながるものであり、開発周辺地域はもとより、全市的な対応を図る必要があります。

市としても、積極的に協力していくため、早急に具体的な対応策を取りまとめて、実施に移していきたいと考えています。

ペンシルベニア大学との共同研究所設置へ

議員 ペンシルベニア大学との共同研究所の設置は、本市が進める国際研修都市構想の充実を図るためにも有意義であり、大きな期待を寄せています。

この研究所は、文化、學術等の面で、国際交流の中心的役割を果たすことになるなど、将来に広がりのある事業だと考えますが、この事業の現状と見通しについておたずねします。

市長 ペンシルベニア大学との共同研究所の設置は、本市のイメージを変える事業の一つであり、ぜひ、成功させたいと思っています。

この研究所設置推進のため、十一月五日に民間、大学、行政の各分野により構成されるペン

ら受けています。

被災原因の調査結果を踏まえ、基地全体の十分な安全性の確保を大前提として対処していく考えです。

なお、六十三年度の予算については、その編成時までに見通しをたてたいと考えています。

港湾局長 備蓄会社は、被災原因をあらゆる角度から検証するため、水理模型実験を専門機関に委託調査しており、この結果をもとに、総合的な検討を加えた原因調査報告書をまとめ、近く本市に提出する、と聞いています。



共同研究所設置にむけて、固い握手

りを進め、その検討結果を持ち寄って協議していくことになりました。

また、この会談では、一部、具体的構想についても話し合いが行われました。

その内容は、研究テーマについては、最初の二年間は地域開発の分野に設定し、対象は東アジア地域から段階的に範囲を環太平洋地域に広げていき、また、研究員については、日米を中心に、大学、研究機関、企業、行政機関から広く受け入れ、アジア諸国からも研究者を募る、というものです。

この事業を進めるに当たっては、設置準備のための経費や研究所の運営資金に充てるための基金等が必要ですが、本市を含めた行政と経済界の協力によって確保したいと考えています。

議 会 ひ と く ち × ①

定例会

このコーナーは、議会に関する用語を解説し、議会のしくみや内容を知っていただくため企画しました。

定例会とは、予算、決算、条例や契約等の議案を審議するため、定期的に行われる会議をいいます。

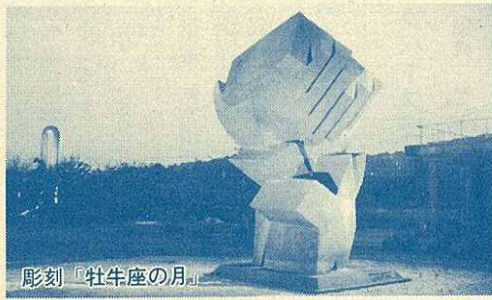
本市議会の定例会は、二月(又は三月)、六月、九月及び十二月の年四回開かれます。

なお、予算は二月、決算は九月の定例会で審議されます。

鉄の彫刻購入を

国際鉄鋼彫刻シンポジウム

議員 去る十月十日から十一月十五日まで、八幡東区の東田高炉記念広場で、「国際鉄鋼彫刻シンポジウムYAHATA'87」が開催され、内外十人の芸術家の手により、すばらしい鉄鋼彫刻が誕生しました。



PRを積極的に

ハイウェイマラソン大会

議員 九州縦貫自動車道が開通するのを祝って、ハイウェイマラソン大会を行うとのことですが、この大会を成功させるため、PRを積極的に行ってはいかがですか。

教育長 縦貫道の小倉東一八幡インター間十八キロメートルが、六十三年三月末に開通する機会をとらえ、マラソン大会を計画しました。

燃える夏まつりの成功を

議員 市制二十五周年を記念

して、北九州市燃える夏まつり(仮称)の準備がすすめられています。市民の一体を図る上で、また、観光資源としても有効であり、市の活性化のためにも成功させる必要があると思えます。

このまつりの内容、今後の日程、会場の問題等についてどのように考えていますか。

経済局長 このまつりは、例年七月十五日から二十四日にかけて行われる小倉、戸畑、黒崎、若松等の夏まつりのファイナルを飾るものとして、一か所に集めて行うものです。

実施時期は七月下旬を予定しており、内容は、夏まつり大集

授業料等を値上げ

北九州大学

議員 市は、六十三年度から北九州大学の授業料を十九パーセント、また、入学金を二十五パーセントアップさせるなど、学費を大幅に引き上げようとしています。

高い学費のため進学をあきらめたり、アルバイトを余儀なくされる学生等が増えています。このような現状の中での学費の値上げについて、市長の考えをおたずねします。

また、現在、市内居住者と市外居住者では、入学金に差がありますが、これを均一化する考



シルバー人材センターの

早期設置を

議員 高齢化が急速に進行するなか、他の指定都市はすでにシルバー人材センターを設置し、また、福岡県内においても七、八の自治体が新たに設置を予定していると聞いています。

本市においては、多くの市民が一日も早い設置を望んでいるにもかかわらず、今なお、調査の段階にとどまっています。

六十三年度の早い時期にも事業が開始できるよう、準備を急ぐべきだと思いますが、どのように考えていますか。



民生局長 シルバー人材センターの設置について、現在、事業所、年長者、一般家庭を対象にアンケート調査を実施しており、六十二年末までには、調査結果がまとまる予定です。

この調査結果を分析するとともに、他都市の運営状況等も総合的に検討して、設置の可否を決定したいと考えています。

なお、準備期間は、他都市の例では、約一年から一年半を要しています。

また、請願・陳情については、交通信号機の設置や門鉄会館の保存などを審査しています。

なお、事務調査や議案、請願等の審査のため、随時、現地視察などを行っております。

委員会すぽつと

総務財政委員会

総務財政委員会は、十人の委員で構成され、次の局室等を担当しています。

- 企画局 総務局 財政局
- 消防局 秘書室 契約室
- 検査室 会計室等

最近の主な活動として、市基本構想審議会の設置、新日明工場建設工事契約、市有財産の取得や住居表示等の議案審査を行いました。



市民防災センター(小倉北区)を視察